

# 大腸内視鏡(大腸カメラ)の説明および同意書

## 【概要】

大腸内視鏡では、下剤を服用し大腸をきれいにしてから肛門より内視鏡を挿入し、大腸の腫瘍、炎症などの病気を調べたり、ポリープを切除したりします。

検査当日は自動車やバイク、自転車の運転はできません。なお、ポリープが見つかった場合、取れるものは切除します。ポリープ切除後は入院（通常は1泊）することもあり、2週間の安静（運動やお腹に力が入ることは避ける）や節酒が必要ですので、検査の予約日程に注意して下さい。

なお、申し訳ありませんが、コロナ対策として、当日にコロナ抗原検査を実施させていただきます。（鼻に綿棒を挿入し、結果は約10分後。3割負担で900円、1割負担で300円程度の追加料金が必要になります。）

## 【注意事項】

心疾患、緑内障、前立腺肥大などを悪化させる場合がありますので、普段のお薬は予めお伝えください。とくに、血液をサラサラにする薬（抗血小板剤・抗凝固剤）を内服中の方は中止するか検討する必要があります。（ポリープ切除のためには休薬が必要ですが、もともとの病気が悪化する可能性があります。）

合併症としてまれに、下剤の内服による腸閉塞や穿孔（腸に穴があくこと）、麻酔薬や鎮痛剤、腸の動きを抑える薬などのアレルギー等による呼吸困難、ショック（血圧の低下）、観察および生検（粘膜をとって調べること）やポリープ切除による出血や穿孔などがおきる場合があります。

偶発症に対しては内視鏡的あるいは内科的治療で対処し、時には外科的手術が必要となる場合があります。なお、下剤の服用方法などは別紙にてご案内します。

## 同意書

日並内科外科医院院長

私は、このたび上記の診療行為を受けるにあたり、その必要性、内容、危険性などについて十分理解しましたので、その実施に同意します。

なお、この診療行為に関連して、緊急の場合または医学上の立場から処置を変更する必要がある場合は、その処置を受けることについても同意します。

令和 年 月 日

本人署名

家族等署名

本人との続柄（ ）